

特定非営利活動法人あきたパートナーシップ

# ニュースレター

VOL. 142

日々の新型コロナウイルスの感染情報に一喜一憂しているうちに、もう今年も残り少なくなってきました。この先コロナの行方がどうなるのか見えず、不安と焦燥が募ります。遊学舎を利用する方たちは少しずつ活動を再開し、秋頃からは大分増えてきましたが、まだまだ例年の6～7割というところでしょうか。

遊学舎の事業も徐々に再開していますが、今年は遊学舎の花“遊学舎まつり”が中止となり、寂しい思いでいます。そんな中で実施した企画事業、遊・学講座を紹介します。事業の終了済みのものも多いですが、これから開催する事業もありますので、どうぞご参加下さい。

## 遊学舎企画事業から

### ～市民活動を応援する事業～



#### オンライン会議体験講座「ZOOMを使ってみましょう」

新型コロナウイルス感染予防のため外出もままならず、人の交流が制限される日々、オンラインによるリモート会議が急速に広まりました。そのオンライン会議ツールとしてよく使われている「ZOOM」の体験講座を5月22日、6月11日、24日の3回開催しました。初めてZOOMを知った方、利用しつつあるが操作に不安のある方などが対象です。

参加者は遊学舎あるいはそれぞれ任意の場所から、画面越しに講師の指導に従ってZOOMを体験、画面に参加者が並んで写し出され、一緒に居るかのような感覚を覚えました。操作手順、チャット機能などについて説明をうけ、大抵の参加者はこれは使えるという思いに至ったようです。これから新しい生活様式を構築する時、役立つツールとなることを実感しました。



#### NPOのためのオンライン（ZOOM）交流会

9月27日、NPO、ボランティア団体などが、コロナ禍でどのように活動をしているか、どんな問題を抱えているかなどを話し合うオンライン交流会を開催した。参加者は9名、県央のみならず、藤里町や湯沢市からの参加もあり、地域を越えてオンラインで交流する機会は貴重との感想が寄せられた。市民団体にも未だZOOMに慣れていない人が多くあり、講座等を通じてオンライン利活用のサポートが必要であると確認した。

#### NPOのための相談会

相談 WEEK 6月8日～18日

中央市民活動サポートセンターとしては、常時市民活動団体の運営等に関する相談に応じているが、あえて「相談 week」を設けることで相談しやすくなるようにという思いで開催した。

NPO 法人の設立や助成金などについて相談があり、件数は多くなかったが、中央市民活動サポートセンターとして NPO を応援する役割を果たすことができたと考えている。

## シニア活躍 NPO 講座

### 「活動事例から学ぶ！ “セカンドライフ” を楽しむ」

人生100年時代、シニア世代の人々が、地域活動に関心を持ち、自らが地域課題解決に取り組むことで、充実したセカンドライフを過ごして頂きたいという趣旨で、10月18日開催。19名が参加した。

「久保田城址歴史案内ボランティアの会」会長小国裕実さん、「傾聴ボランティア秋田『ダンボの会』」代表伊藤卯女さん、「おのぼホテル会」会長坂本公悦さんから、活動のきっかけ、内容、これから活動する方へのアドバイスなどを話して頂き、その後参加者全員で情報交換をした。

参加者からお話を聞いて、元気をもらった、ボランティア活動により自分自身も成長する等、貴重な気づきやボランティア活動の意義を学んで頂き、今後のシニアの活動の活性化に繋がる講座となった。



### 助成金申請セミナー

NPOの活動資金として、どの団体も助成金への関心は高い。しかしその申請はハードルが高くなかなかチャレンジできない団体が多い。そこでNPOを対象に、10月17日助成金申請セミナーを開催した。参加者19名。

あきたスギッチファンドの説明、プレゼンテーションのコツ、申請書の書き方、その他の助成金の探し方について当法人職員が講義した。

### NPO法人のための運営手続きセミナー

NPO法人は法令の規定に従い、定款に則った運営が求められる。

11月19日、秋田地方法務局登記官菊地誠氏を講師に、役員変更その他の変更登記について、続いて秋田県地域づくり推進課佐藤大輝氏に所轄庁の手続きについて学ぶ講座を実施した。

NPO法人やこれからNPO法人を立ち上げる団体の担当者が参加し、日頃疑問に思っていることについて質疑応答がなされた。常に法律、定款の原点に立ち返って運営することが基本であると、改めて認識させられた。



## 遊・学講座

～楽しく学び、日々の生活を豊かにする～

### 登山塾

登山に関する知識と技術を学び、安全な登山を楽しむとともに、登山を通じた多世代交流を図る。

講師は後藤千春氏（白神コミュニケーション代表理事）、9月15日日は「白神山地の魅力」、11月17日は「危急時の対応技術」について学んだ。

12月8日（火）19:00～20:30に同じく後藤氏を講師に「読図と冬山の楽しみ方について～冬の夜長は雪山に備えて地形図遊び～」を開催する。参加申込み、問い合わせは遊学舎まで。



### 太極拳講座

#### 八法五歩を学びましょう

健康増進と日頃の運動不足の解消を目的として、9月10日から11月19日まで6回実施した。

講師は朝香美保子さん（日本武術太極拳連盟 A 級指導員）



### お医者さんに聞く 日常的にできる感染症予防

現役のお医者さんから、日常的にできる感染症予防方法や、健康への気遣い方法についてうかがう。

講師はいなみ小児科ファミリークリニック稲見育大氏。

9月3日、17日に開催。新型コロナウイルスの感染防止のためにもタイムリーで有益な講座であった。

### 作って、味わう 美味しい時間

簡単に美味しい料理を作るをキーワードに、9月11日、25日、10月9日の3回実施。講師は遊学舎活動サークルサラザンのメンバー5人でいずれも料理の得意なシニア。1回目は「はじめてのそば打ち体験」、2回目は「シフォンケーキ+季節のソース&美味しい珈琲の淹れ方」、3回目は「発酵食品+α（お楽しみ）」。

教える側も学ぶ側も共に楽しみながら、バラエティーに富んだ料理作りに励んだ。

次は12月28日（月）13:30～15:30「年越し蕎麦を打つ」の予定。

### 似顔絵を描こう！

『描いて楽しく&送って喜ばれる』似顔絵の書き方を学ぶユニークなセミナー。9月18日、10月16日、11月20日の3回実施。講師はフリーイラストレーターの睦国優里さん。似顔絵をうまく描くポイントを学び、お互いモデルになって実習した。



### 活動弁士付き無声映画上映会

映像に合わせて俳優のセリフや説明を活動弁士が語る無声映画。音の出る映画の登場と共に見られなくなったが、11月15日その懐かしい上映会を開催した。プログラムは、午前の部は「鞍馬天狗」、午後の部は「チャップリンの放浪者」、旧矢島町出身の斎藤寅次郎監督の「子宝騒動」など。活動弁士は酒田市出身の佐々木亜希子氏。古い映画と女性の爽やかな話りの取り合わせが珍しく、楽しいひと時となった。参加者52名。



## 今後の予定

まだまだこれからも楽しい講座、事業があります！



### 地域支え合い講座

「災害時、あなたはどう動きますか？」

11月29日（日）13:30～15:30

会場：遊学舎 定員：20名

秋田市旭南地区自主防災組合連合会会長佐々木久左エ門さんが「旭南地区自主防災組合連合会の取り組み」について活動紹介、その後グループワーク「マイ・タイムライン作成」等を行う。

### NPO 会計講座

日時：令和3年2月21日

13:30～15:00

会場：遊学舎 参加無料、要申込み

### 木工教室

プランター枠、丸イスを作ってみませんか！

日時：令和2年12月9日、23日

14:00～16:00（丸イス）

令和3年1月13日、27日

14:00～16:00（プランター枠）

会場：遊学舎 定員：5名

参加費：材料費 2,500円

持ち物：タオル、軍手、マスク

申込み：あきたパートナーシップへ

☎018-829-5801

### ICT 利活用促進事業

「あたらしい ICT を地域活動に活かす」

講師 百瀬 和氏

国際医療福祉研究所代表

コロナ以来リモートの活用が加速しています。ZOOM を用いたオンライン秋田観光ツアーを海外に発信、コミュニケーションロボット ORIHIME を用いて交流するなど、あたらしい ICT の活用事例を学び、リモートの世界を広げてみませんか。

日時：令和3年1月16日（予定）

会場：遊学舎

（詳細は確定次第ホームページに掲載します。）



### 遊学舎の印刷事業のご紹介

町内会や市民活動団体などが対象。

**はがき、封筒、チラシの白黒印刷ができます。**

枚数10枚以上の印刷の場合、1枚2円、

用紙は持参下さい。1枚1円で利用できる用紙（白）も用意しております。

※印刷希望の方は、お電話で申し込み下さい。

**垂れ幕、横断幕などの印刷ができます。**

幅60cm	白黒印刷	長さ90cm当たり	400円	ご希望の長さで
	カラー印刷	〃	500円	〃

※印刷希望の方は、お電話で相談、申し込み下さい。